

2015年 6月 3日

# 2014年度 事業報告書

(2014年4月1日～2015年3月31日)

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

# 2014 年度 事業報告書

(2014年4月1日から2015年3月31日まで)

## I. 事業の概況

美術・音楽、舞台などの芸術分野で、個人及び団体の優れた芸術活動および芸術家等の国際交流を促進する活動に対し、助成を実施した。また芸術資産を活かしながら芸術創造の支援をするため、アサヒビール大山崎山荘美術館の運営等の文化事業を行った。

当財団の事業活動は、次の点に重点を置いている。

- ・若手の発掘支援、活動の発掘支援による新たな芸術文化の創造に寄与すること
- ・芸術文化による地域創造を視野に入れ、地域における文化振興に寄与すること

また、アサヒビール社が実施している「アサヒ・アート・フェスティバル」への協賛、「すみだがわアートプロジェクト」を実行委員会とともに主催した。

### 1. 助成部門

#### 1) 芸術活動助成

##### 「事業の総括」

選考委員の斬新な評価により、レベル、内容ともに新味を加え、また、助成件数を削減することにより、金額的に手厚い助成とするとともに、主に選考委員の方々による現地での活動視察を実施し、助成のフォローを充実させることに注力した。

##### 「事業の概要」

当財団の事業活動の主要分野である美術・音楽・舞台芸術分野への活動助成は、合計39件、23,600千円であり、計画通り実行した。

内訳は以下の表の通り。

平成2014年度助成内訳

件名		助 成	
		件 数	金額(千円)
芸術活動助成	美 術	13	8,200
	音 楽	13	8,100
	舞台芸術	13	7,300
合 計		39	23,600

#### 2) 芸術文化活動の実施

##### 「事業の総括」

芸術文化の総合的な振興のため、アサヒビールの公益性の高いメセナ活動と連動して、支援を実施している。

本年度も「アサヒアートフェスティバル(AAF)」事業へ協賛し、北は北海道から南は沖縄まで、過去最大の規模となる60のプログラムを全国各地で展開した。

主催事業となっている「すみだ川アートプロジェクト」も、6年目を迎え、益々たくさんの参加者となり、隅田川流域で、賑やかに実施された。

両事業とも、地域における芸術文化振興と地域創造に寄与し、全国の自治体からも注目を集めている。

#### 「事業の概要」

本年度で13回目を迎えた『アサヒ・アート・フェスティバル(AAF)』(6月14日～10月13日)に、アサヒビール社と連携して参画し、助成を実施した。本フェスティバルは、全国のアートNPOと協働して実施しているもので、初参加となる韓国のプロジェクトを加え、過去最多となる60のプログラムを全国各地で開催、実施した。また、文化交流のネットワークを世界に広げる「AAF世界ネットワーク・プロジェクト」の3年目として、12月にマレーシアを訪問し、現地の芸術団体と交流を深めた。

今後も芸術文化活動で継続的な支援を行っていく予定である。

平成21年度から開始した「すみだ川アートプロジェクト」は、より一層地域に密着した芸術文化活動を促進することを目的としてスタートしたもので、隅田川の多様な可能性をアート活動で探ることを目的に、80年後をゴールとしたプロジェクトである。

6年目となる本年度は、6月14日から7月31日まで、「江戸を遊ぶー江戸の食ー」をテーマに、「江戸の食」をめぐる連続講座や、牛島神社での夜まつり、墨田区の団体と連携し町なかのカフェを巡るスタンプラリーイベントなど、年々地域の方々との交流を深めてきている。

本プロジェクトは、墨田区にも共催者として参加していただいているほか、公益社団法人企業メセナ協議会には企画面での協力を仰いでいる。

## 2. 美術館運営部門

#### 「事業の趣旨」

当財団は、平成8年(1996年)から、アサヒビール社より「アサヒビール大山崎山荘美術館」の運営を委託されており、これに伴い、美術館運営事業を行ってきている。

所蔵品・建物・自然環境という大山崎山荘美術館ならではの資源を活かし、関西はもとより、広く芸術文化の拠点として、情報発信に努めている。

#### 「事業の総括」

大山崎山荘美術館は、平成26年度で開館19年目を迎えた。

事業に関しては、新聞、雑誌、テレビ等、マスコミに多数取り上げられ、常にきわめて高い評価を受けている。

美術館のブログを通じて、四季折々の自然や行事の情報をタイムリーに発信し、ホームページの充実にも努めている。

また、地元小学校を対象にした出前授業、美術館での招待授業など、地域との連携による芸術教育普及活動を継続して実施している。

来館者数については、展覧会の企画が好評を得たことにより、84,883名、前年比137%と大幅増となった。来期については、さらに魅力のある展覧会を実施するとともに、来館者へのホスピタリティを一層の充実

していくことをテーマに、館員一丸となって取り組んでいく。

## 「事業の概要」

### [展覧会]

「野口哲也の武者分類図鑑展」を4月19日から7月27日まで開催、練馬区立美術館の巡回展であったが、関西地区では最初の展覧会となったため、若い方々を中心に人気を集め、来館者が急増した。その後、「水のたゆたい展」を10月5日まで開催、10月11日からは当館や所蔵美術品と英国とのつながりを紹介する「英国叙景展」を実施した。年明け1月17日から、染色・織の人間国宝である地元嵯峨野在住の“志村ふくみ”さんの活動のルーツをさぐる展覧会「志村ふくみ展」を開催したが、91歳で今なお矍鑠として創作活動を続けている同氏に共感する方々が数多く来場され、3月15日までの期間中の入場者は16,003人を数えた。

この結果、2014年度の入館者数は、前年度より約2万人の増となった。2015年度も当館らしい企画を柱とした展覧会の開催を予定している。

### [広報、地域連携等]

地域社会との連携の観点から、近隣の小学校を対象に、出前授業や美術館に招いてのワークショップなどを今年も継続実施した。

また、美術館のホームページを一新、明るく見やすいサイトへ改定した。お客様への発信をより一層タイムリーなものとするべく、ブログに力をいれ、庭園の桜や池の睡蓮の開花情報、天王山の四季折々の植物の情報、イベント情報など、こまめな発信に努めている。

## 主たる事業の日程

年	月	日	項目	摘要
26	4	19	大山崎山荘美術館	企画展「野口哲也の武者分類図鑑」(~7/27)
	6	5	第1回 理事会・評議員懇談会	平成25年度事業報告・決算書類承認の件 平成25年度事業報告・収支決算の承認 理事選任の件
	6	5	助成者授与式	平成26年度芸術助成の目録贈呈式
	6	14	アサヒ・アートフェスティバル	60ヶ所(日本+韓国)にて、公募PJを中心に展開(~10/13)
	6	14	すみだ川アート・プロジェクト	「江戸を遊ぶー江戸の食」(~7/31)
	6	20	評議委員会	理事・監事選任の件
	6	20	財団案内作成	平成26年度版

	8	2	大山崎山荘美術館 企画展	「水のたゆたい」(~10/5)
	8	6	第2回 理事会	選考委員11名選任の件
	10	1	助成公募開始	
	10	11	大山崎山荘美術館 企画展	「英国叙景」(~1/4)
27	1	17	大山崎山荘美術館 企画展	「志村ふくみ展」(~3/15)
	2	18	選考委員会	美術部門案件の選考
	2	24	選考委員会	舞台芸術部門案件の選考
	2	25	選考委員会	音楽部門案件の選考
	3	9	第3回 理事会	平成27年度事業計画、収支予算の承認 助成先を決定
	3	21	大山崎山荘美術館 企画展	「テンプス・フーギット展」 (~6/28)

## II. 処務の概要

### 1. 役員等に関する事項

#### 役員、評議員及び選考委員の異動

平成26年度中の財団人事は、次の通り。

平成26年6月20日	理事	退任	荻田 伍
平成26年6月20日	理事	選任	泉谷 直木
平成26年6月20日	理事	選任	木下 直之
平成26年6月20日	理事	重任	尾崎 正明
平成26年6月20日	理事	重任	竹内 順一
平成26年6月20日	理事	重任	岡部 真一郎
平成26年6月20日	理事	重任	吉井 澄雄
平成26年6月20日	理事	重任	竹田 義信
平成26年5月31日	監事	逝去	森田 松太郎
平成26年6月20日	監事	退任	掛貝 幸男
平成26年6月20日	監事	選任	西村 勝秀
平成26年6月20日	監事	選任	松田 隆次
平成27年3月30日	評議員	辞任	渋谷 博久
平成26年8月6日	選考委員	重任	渋谷 博久
平成26年8月6日	選考委員	重任	伊東 正伸
平成26年8月6日	選考委員	重任	大西 若人

平成 26 年 8 月 6 日	選考委員	重任	薩摩 雅登
平成 26 年 8 月 6 日	選考委員	重任	建畠 哲
平成 26 年 8 月 6 日	選考委員	重任	奥田 佳道
平成 26 年 8 月 6 日	選考委員	重任	沼野 雄司
平成 26 年 8 月 6 日	選考委員	重任	望月 京
平成 26 年 8 月 6 日	選考委員	重任	岸田 真
平成 26 年 8 月 6 日	選考委員	重任	唐津 絵理
平成 26 年 8 月 6 日	選考委員	選任	森元 隆樹
平成 27 年 3 月 30 日	選考委員	辞任	渋谷 博久

平成26年度末の現職役員、評議員及び選考委員は次の通り

役職名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	主な職業	備考
代表理事	泉谷 直木	2015-06-20	本法人代表	—	アサヒグループホールディングス 社長	
業務執行 理事	竹田 義信	2015-06-20	業務全般	—	<財団常勤>	2012-06-04
理事	尾崎 正明	2015-06-20		—	茨城県近代美術館館長	2012-04-01
同	竹内 順一	2015-06-20		—	永青文庫館長	2012-04-01
同	岡部 真一郎	2015-06-20		—	明治学院大学教授	2012-04-01
同	吉井 澄雄	2015-06-20		—	日本照明家協会名誉会長	1989-06-30
同	木下 直之	2015-06-20		—	東京大学大学院教授	
監事	西村 勝秀	2015-06-01		—	西村公認会計士事務所	2015-06-20
同	松田 隆次	2015-06-20		—	松田法律事務所	2015-06-20
評議員	末松 謙一	2012-04-01		—	三井住友銀行 名誉顧問	1995-04-10
同	櫻井 修	2012-04-01		—	三井住友信託銀行特別顧問	1989-06-30
同	大崎 仁	2012-04-01		—	人間文化研究機構特別顧問	1989-04-01
同	三角 哲生	2012-04-01		—	二階堂学園 理事長	1989-03-31
同	根津 公一	2012-04-01		—	根津美術館 館長	2002-06-20
同	高嶋 達佳	2012-04-01		—	電通 会長	2012-04-01
同	前田 新造	2012-04-01		—	資生堂 相談役	2012-04-01
同	大林 剛郎	2012-04-01		—	大林組 会長	2012-04-01
同	塩澤 賢一	2013-06-20		—	アサヒビール常務取締役	2013-06-20
選考委員	伊東 正伸	2014-08-06		—	国際交流基金プログラムディレク ター	2013-01-04
同	大西 若人	2014-08-06			朝日新聞編集委員	2013-01-04

同	薩摩 雅登	2014-08-06			東京芸術大学教授	2013-01-04
同	建畠 哲	2014-08-06			多摩美術大学学長	2013-01-04
同	奥田 佳道	2014-08-06			音楽評論家	2013-01-04
同	沼野 雄司	2014-08-06			桐朋学園大学教授	2013-01-04
同	望月 京	2014-08-06			明治学院大学教授	2013-01-04
同	岸田 真	2014-08-06			桜美林大学教授	2013-01-04
同	唐津 絵理	2014-08-06			愛知県文化振興財団シニアプロデューサー	2013-12-13
同	森元 隆樹	2014-08-06			三鷹市芸術文化振興財団演劇企画員	2014-08-06

## 2. 職員に関する事項

該当事項なし

## 3. 役員会等に関する事項

### (1)理事会

開会年月日	議事々項	会議の結果
2014-06-05	第1回 理事会 2013(平成 25)年度 事業報告及び決算書類の承認 定時評議員会の件 法人印管理規程の承認 業務状況報告	原案通り承認された。
2014-06-20	第2回 理事会 代表理事及び業務執行理事選定の件	原案通り承認された。
2014-08-06	第3回 理事会 助成選考委員 11名の選任の件	原案通り承認された
2015-03-09	第4回 理事会 2015(平成 27)年度事業計画書及び収支予算書等承認 2015(平成 27)年度助成・選考委員会答申書承認 業務状況報告	原案通り承認された。 原案通り承認された。 原案通り承認された。

(2)評議員会

開会年月日	議事々項	会議の結果
2014-06-20	第1回 評議員会 2013(平成25)年度 決算書類の承認 理事及び監事の選任	原案通り承認された。 原案通り承認された。

4. 許可、認可及び承認に関する事項

該当事項なし

5. 契約に関する事項

該当事項なし

6. 寄付に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込み金額	領収金額	受入年月日
助成活動運営資金	アサヒグループホールディングス 株式会社	66,500,000 円	30,000,000 円	2014-05-26
			30,000,000 円	2014-07-31
			6,500,000 円	2014-09-30
	年度合計	66,500,000 円	66,500,000 円	
美術館運営資金	アサヒグループホールディングス 株式会社	75,000,000 円	30,000,000 円	2014-05-28
			25,000,000 円	2014-07-31
			20,000,000 円	2014-09-30
	年度合計	75,000,000 円	75,000,000 円	
財団合計		141,500,000 円	141,500,000 円	

7. 主務官庁指示に関する事項

該当事項なし

8. その他 重要事項

該当事項なし



## 附 属 明 細 書

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成27年6月

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

以上